

自ら考え、主体的に判断して行動する力と国際社会の中で貢献できる人間力の育成を目指す学校

**校訓 「叡智・健康・自治・共生」**

教育目標

- 健康で自主性に富み、実行力のある生徒
- 自由と責任を重んじ、規律ある生活を送る生徒
- 仕事と勉強に打ち込む生徒
- 自分や友達を大切に、よい集団を育てる生徒
- ◎国際的な視野をもち、人との共生を図る生徒
- ◎重点目標



**A:豊かな心の醸成**

- ① 特別の教科道德の授業を要とし、全教育活動を通して互いの生命や人権を尊重し、相手の身になって考え行動する力、思いやりの心を育てるとともに、道徳的価値を理解し、実践する態度を育てる
- ② 学年・学級活動、学校行事を通して、規範意識を高め、規律ある集団づくりをしようとする心や態度を育てる
- ③ 学年・学級活動、学校行事や部活動、スポーツ活動などを通じて、他者との協働や公正さ、公衆道徳を重んじる態度を培う

**C:自立に向けたキャリア教育の推進**

- ① ゲストティーチャーの講話などを通し、中学校での学びと仕事を結び付け、将来必要とされる能力育成のための学習意欲を高める
- ② 職場体験学習やボランティア体験学習などを通して、望ましい勤労観・職業観を確立させ、自立意識の涵養を図る
- ③ 体験的・課題解決的な学習や外部人材の活用で、自己の生き方について考え、主体的に希望進路の実現を図ろうとする力を高める

**E:心身の健康と体力の増進**

- ① 運動・スポーツ活動を通し、豊かなスポーツライフの基礎を培う
- ② 新体力テストや小中一貫教育を活用し、保健体育の授業・部活動などを通して発達段階に応じた基礎的な体力や運動能力を向上させる
- ③ オリンピック・パラリンピック学習やゲストティーチャーを招聘した講演会や体験等を通し、障害者スポーツやそれを支える人たちへの理解を促進するとともに、教科や給食等と関連付けた学習を通して、望ましい食習慣の形成や健康増進の意欲を伸張する

**【育てたい生徒の姿】**

- ◇夢や志をもち、自分の可能性に挑戦し、努力し続ける生徒
- ◇心身の健康づくりに努め、自他を大切に、思いやりの気持ちをもって行動する生徒
- ◇自治の精神を基調に、より良い学校づくりに主体的・協働的に取り組む生徒
- ◇国際的な視野をもち、社会に貢献しようとする意欲や態度をもつ生徒

**【目指す教師の姿】**

- ◇生徒の心情を深く理解し、自己実現に向けて、共感的に寄り添い、労を惜しまず支援する教師
- ◇学習指導や生徒指導に専門性を磨きながら、自ら手本を示し、指導者として努力し続ける教師
- ◇社会の動向を注視し、学校運営への参画意識をもちながら、主体的かつ組織的に職務を遂行する教師

**【期待する保護者の姿】**

- ◇我が子のしつけを責任もって行い、社会性の育成に向けて、学校と連携・連絡を密にする保護者
- ◇学校に建設的な意見を述べ、積極的にボランティアとしてかかわる保護者
- ◇生徒を我が子と同様に温かく見守り、声をかける保護者・地域の人々

**B:確かな学力の定着・向上**

- ① 生徒の主体的・協働的な学びを促進し、授業等を通して、言語活動を充実させるとともに、思考力・判断力・表現力を伸長する
- ② 指導と評価の一体化や補充指導を通して、基礎的基本的な学習の確実な定着を図るとともに、適切な課題を提示し学習習慣を形成する。また、各種検定試験等を活用し、目標に向けて挑戦する精神を育む
- ③ 特別の教科道德授業を通して、考え議論する力を伸張する

**D:自己指導能力の伸長**

- ① 全教育活動を通し「時を守り、場を清め、礼を正す」の理念を実践する力と目標を設定し、実現に向けて挑戦する意欲や態度を培う
- ② 自治の精神を基調にし、生徒会活動や学年・学級活動、学校行事、部活動などを通し、自主的自律的な態度と責任感を養う
- ③ JRC 委員会を中心とし、国際理解やボランティアに係わる学習や活動・各種体験を通して奉仕の精神や豊かな人間性・社会性を育てる

**F:国際人となる資質の育成**

- ① 日本や他国の伝統・文化に対する理解を深める授業や教育活動、直接または間接的な交流活動を通し、自国を愛する心や他国の伝統・文化、人等を尊重する態度を培う
- ② 「国際理解」「障害者・高齢者」「ボランティアマインドの醸成」を中心としたオリンピック・パラリンピック学習を通して、国際社会の一員として、社会に貢献しようとする意欲や態度を醸成する
- ③ ALT の活用と授業や学校行事などの内容を工夫し、英語でコミュニケーションを図ろうとする意欲や態度・能力を向上させる



**G:安全・安心で、保護者・地域に信頼される学校づくり**

- ① 安全管理を徹底し、ユニバーサルデザインの視点にたった環境整備を図る
- ② 適切な学校情報の発信と学校評価を活用し、学校運営の改善を推進する
- ③ 計画的な安全指導、避難・防災訓練を通して危機回避能力を伸長させる
- ④ 練馬型小中一貫教育を通し、9年間を見通した効果的な指導を行う